

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	耐震診断・改修小委員会	主 査 名：山下哲郎 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：竹内 徹
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	当小委員会は、東日本大震災を中心とする従来の数々の地震で生じた空間構造の被害から明らかになった、体育館を中心とする空間構造の耐震診断・改修方法に存在する具体的な問題点について議論し、空間構造特有の地震応答特性や地震後の利用を考慮した総合的な耐震性能評価、耐震診断法と耐震改修法を提言することを目的とする。 初年度：「ラチスシェル屋根構造設計指針・同解説」における空間構造の耐震設計、診断・改修に関する章の内容検討、執筆協力。 2 年度：「シェル・空間構造」セミナー2015 を開催し、東日本大震災以降の空間構造の耐震性に関する研究の概観、情報発信を行う。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 主査：山下哲郎（工学院大） 幹事：松本幸大（豊橋技科大） 委員：石川浩一郎（福井大）、大家貴徳（巴コーポレーション）、片迫幹男（日本設計）、加藤史郎（豊橋技科大）、川口健一（東大）、竹内徹（東工大）、立道郁生（明星大）、中澤祥二（豊橋技科大）、松岡祐一（新日鉄住金エンジニアリング）、諸岡繁洋（東海大）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2015 年度予算	60,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自己評価	
委員会開催数	3 回（年度内計画を含む）	
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)		
講習会		
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 「シェル・空間構造」セミナー2015 空間構造の地震応答と耐震設計：研究の現状と展望 参加者数 76 名 同名資料	
大会研究集会		
対外的意見表明・パブリックコメント等		
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 上記「シェル・空間構造」セミナー2015 を開催。実務設計者を含む 76 名の参加者を得、情報発信の目的をある程度達成。	
委員会活動の問題点・課題	1. 非在京委員の小委員会への参加→Skype の活用を検討 2. 構造設計者との更なる連携、情報交換が必要→次年度委員構成に反映	